

こんにちは、今年もあと一ヶ月になりました。この時季になると、一年経つのは早いなあと思います。健康で仕事をさしてもらえるのを、感謝したいです。

近年は洋風の家がよく建ちますが、昔からの在来工法の家造りも最近、見直されてきました。日本の風土に、あっているのだと思います。襖・木製建具は、ジメジメした梅雨の時期には、水分を蓄え、夏になると水分を放出して室内の温度調整をして、家とそこに住む人を守ってくれます。障子も、多孔性という障子紙の特質によって、ごく自然のかたちで、換気と清浄化を行っています。

木製建具の持つ「温度調整機能」は、素晴らしい人に優しい天然素材です。

僕も昔からの伝統・技術を身に付け「木」にこだわって建具をつくってきたいです。



木製建具は、すべて、この工場できしらせています！

あかい瓦が目印です。



この軽トラで建具を運びます。

豆知識

これから年末にむけて家の掃除をされると思いますが、紙障子やガラス戸の組子（棧）に、たまったホコリは、ペンキを塗るハケでスーと落とすと、きれいになりますよ。紙を破らないように注意して下さい。

障子紙を張り替えるかたは、紙をはがす時は紙のついている組子（棧）の所だけ水をつけてください。しばらく、おいておいた方が、はがしやすいです。又、ノリは少しうすめの方が、ムラなく貼れて張り替えの時に、はがしやすいです。少しコツがいります。

障子・襖 張り替えもやってます。

部屋が明るくなって

建具がよみがえりますよー

引戸が重たいとき、建具の下の戸車にゴミがつまったり、車にゴミがついてガタガタ音が鳴るときがあります。そこを掃除して、滑走スプレーをかけると軽くなる場合があります。

建具の調子が悪かったら

気楽に電話ください！



笹木 タテグ (博)

長浜市八条町625

TEL.FAX 0749-65-0017